

IDA の改訂版 2025 年ディスレクシア定義、一般公開コメント受付開始

お知らせ：国際ディスレクシア協会（IDA）は、ディスレクシアを抱える個人への理解と支援を促進する取り組みにおいて、重要なマイルストーンを達成しました。IDA は、研究を導き、教育政策を形作り、立法に反映され、世界中の数多くの家族を支援してきた 2002 年のディスレクシア定義を再検討し改訂する包括的な取り組みを実施しました。この改訂案は現在、一般公開され、意見募集が行われています。

この取り組みは 2024 年に、ディスレクシア定義策定委員会（委員長：チャールズ・ヘインズ博士、マラテシャ・ジョシ博士、ヒュー・キャッツ博士）が主導する厳格で包括的なプロセスを通じて開始されました。委員会は、実践者、研究者、支援者——それぞれの分野で尊敬されるリーダーたち——で構成され、ディスレクシアコミュニティの多様な分野と視点代表する 100 人を超えるアドバイザーの支援を受けてきました。このプロセスでは、最新の科学的知見を検証し、ディスレクシアを抱える個人の実験の経験を反映させ、改訂定義が国際的な範囲をカバーし、研究に基づいたものであり、アクセスしやすいものであることを確保するよう努めました。

改訂された定義は現在、一般からのコメントを受け付けています。教育者、保護者、研究者、政策立案者、ディスレクシアを抱える個人、その他の利害関係者は、提案された定義を確認し、フィードバックを提供することを招待されています。一般からの

意見は、最終的な定義の確立に役立ちます。

改訂された定義は現在、一般からの意見募集を開始しています。教育関係者、保護者、研究者、政策立案者、ディスレクシアを有する個人、およびその他の利害関係者は、提案された定義を確認し、フィードバックを提供することを招待されています。一般からの意見は、最終的な定義が、対象とするすべての人々にとって明確で包括的かつ意味のあるものとなるよう確保するのに役立ちます。

改訂された定義を確認し、パブリックコメントを提出するには – [ここをクリック](#)

改訂プロセスと現在の段階に至るまでの経緯に関する詳細情報は– [ここをクリック](#)

なぜ新しい定義が必要か – IDA のディスレクシア定義の見直しに関する歴史、目的、重要性の概要。 [ここをクリック](#)

ディスレクシア定義の新提案 FAQ – 改訂プロセス、その目標、および利害関係者に与える影響に関するよくある質問への回答。 [ここをクリック](#)

この取り組みは、科学、実践、そして実際の経験の最も良い部分を反映した定義を形作るのに役立ちます。この定義は、今後数年間にわたる私たちの理解と行動を導くものとなるでしょう。

*一般意見提出期限：2025年9月2日 23時59分 (EST)